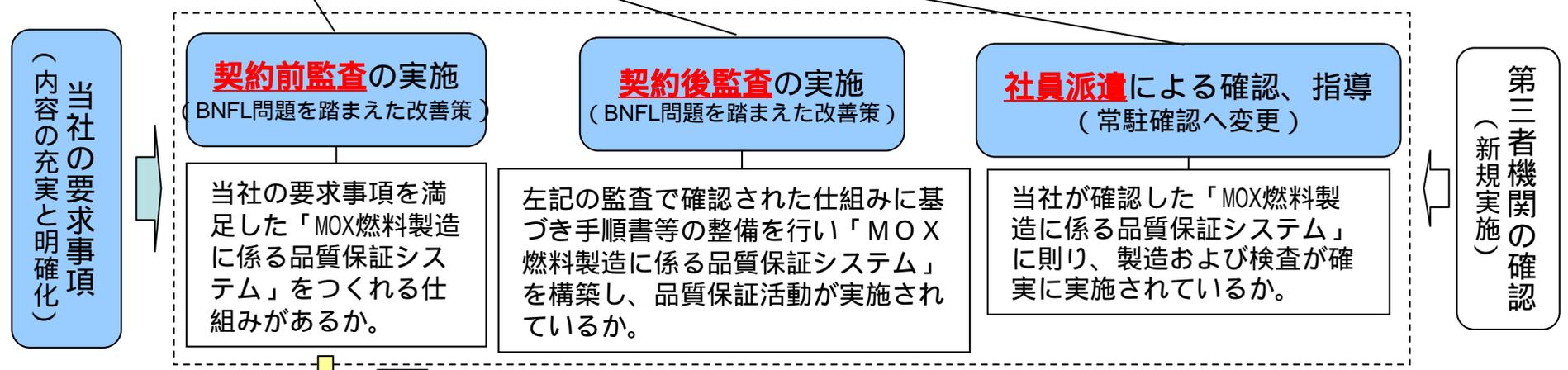
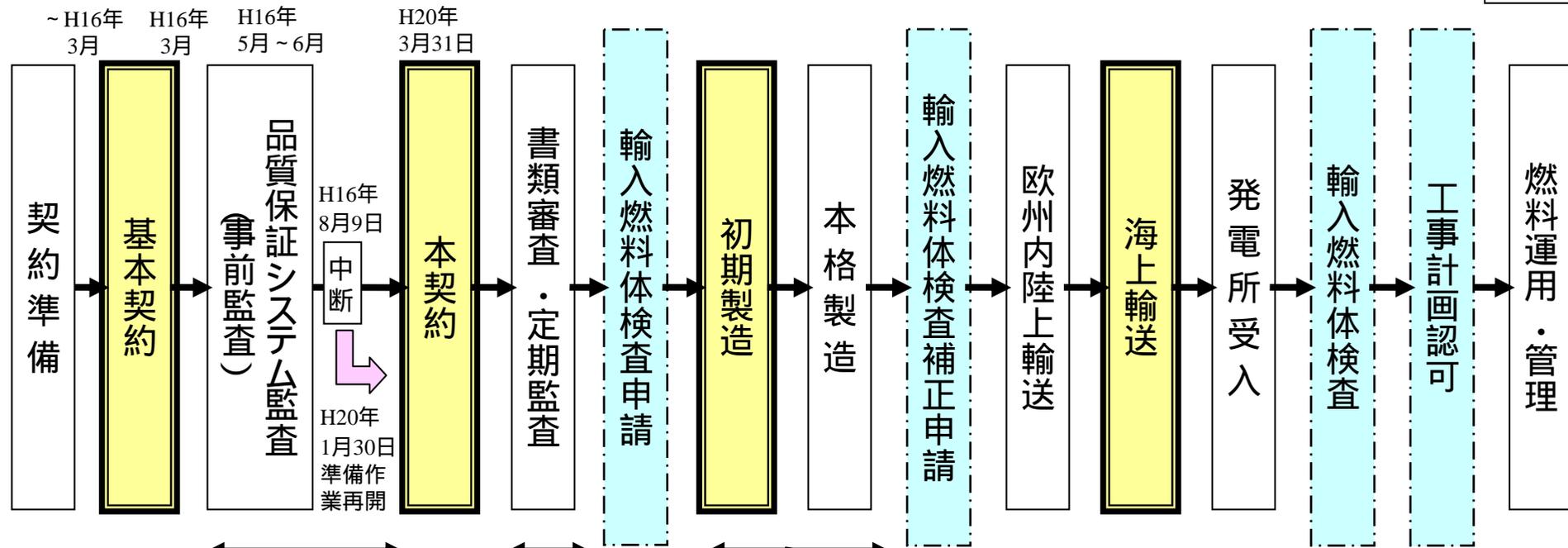


高浜発電所3,4号機の プルサーマル計画の再開について

平成20年5月16日
関西電力株式会社

海外MOX燃料調達に係る業務プロセス

1



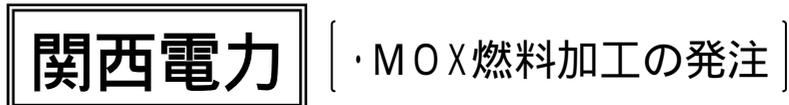
... 原子力安全・保安院による法的な規制事項。

... それまでの業務プロセスの実施結果に問題がないことを、社長が確認した上で実施する業務プロセス。

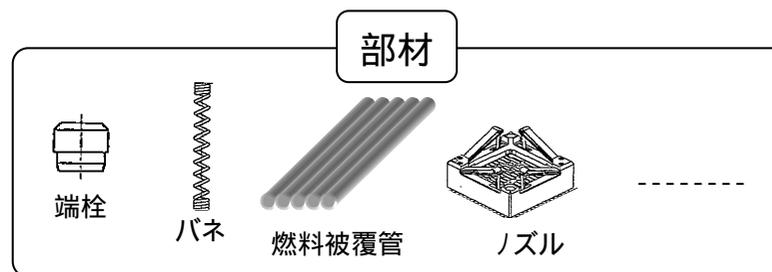
MOX燃料調達に関する実施体制と役割分担

< 役割 >

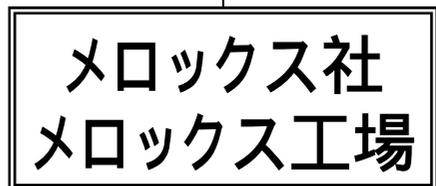
【発注者】



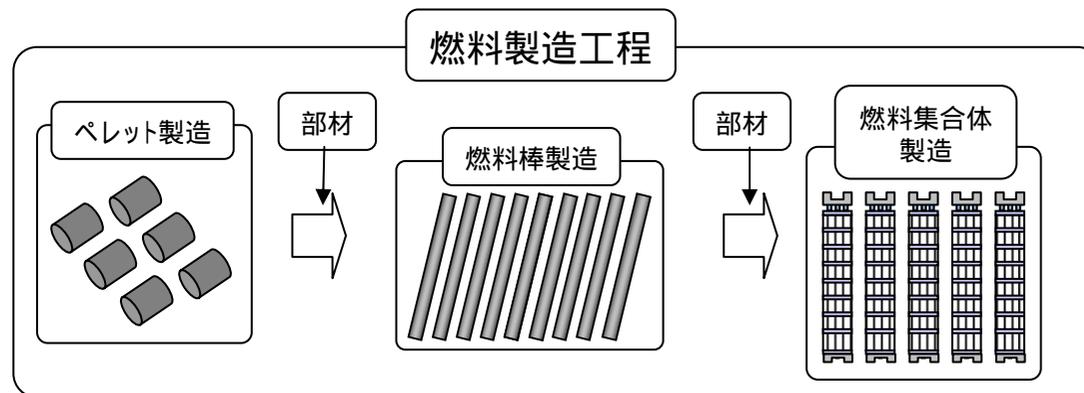
【元請会社】



【下請会社】



・部材供給
(メロックス社へ燃料被覆管等を供給)
・メロックス社MOX加工工場における製造管理



[・MOX燃料体の製造(ペレット加工、燃料棒製造、集合体組立)]

MOX燃料調達に関する品質保証システム監査(事前監査)内容

3-1

品質保証システム監査計画

【監査目的】

前回の品質保証システム監査から、3年以上が経過しているため、両社の品質保証システムが現在もMOX燃料製造に適したものであるかを再評価する。

	原子燃料工業(株)熊取事業所 (元請会社)	メロックス社メロックス工場 (下請会社)
実施日	平成20年2月12日	平成20年2月18日～21日
監査体制	・副事業本部長: 監査に関する管理責任者 ・監査チーム: チームリーダー、監査員2名 ・ビューローベリタス社審査員(1名)	・同左 ・同左 ・仏国ビューローベリタス社審査員(2名)
確認方法	書類確認、記録確認、現場確認、インタビュー	

品質保証システム監査(事前監査)の確認事項

1. 品質マネジメントシステムがISO9001:2000等の要求事項に基づき構築・維持されていることを確認する。
2. 製造管理(原燃工)および製造(メロックス工場)の業務プロセスとして、原燃工はメロックス工場を適切に管理・指導する仕組みになっていること、及びメロックス工場は原燃工の要求事項を適切に製造プロセスに反映する仕組みになっていることを確認する。
3. BNFL問題再発防止対策を適切に反映する仕組みがあることを確認する。
4. 輸入燃料体検査制度に適合するため、当社の要求事項を適切に反映する仕組みがあることを確認する。
5. 九州電力(株)MOX燃料製造上の問題への対応を確認する(前回監査から追加)。

MOX燃料調達に関する 品質保証システム監査（事前監査）結果について

項目	原子燃料工業(株) 熊取事業所	メロックス社 メロックス工場
品質保証に関する要求	当社が要求するISO9001:2000等の要求事項を満足する 品質マネジメントシステムが構築・維持されていることを確認	同左
製造管理及び製造の業務プロセス	海外MOX燃料加工メーカーによる製造を適切に管理する仕組みがあることを確認	元請会社の管理下で 適切にMOX燃料を製造できる仕組みがあることを確認
BNFL問題再発防止対策	BNFL問題再発防止対策を反映する仕組みがあることを確認 <ul style="list-style-type: none"> ・長期滞在の措置 ・異常時の連絡体制整備 等 	BNFL再発防止対策を反映する仕組みがあることを確認 <ul style="list-style-type: none"> ・設備の自動化等の不正防止策、 ・品質管理データセキュリティの厳格な確保
輸入燃料体検査制度への適合	輸入燃料体検査制度への適合を海外燃料加工メーカーに要求する仕組みがあることを確認 <ul style="list-style-type: none"> ・規制当局による品質保証活動の受入れ ・第三者機関の活用 等 	輸入燃料体検査制度への適合を品質保証システムに反映される仕組みがあることを確認 <ul style="list-style-type: none"> ・規制当局による品質保証活動の受入れ ・第三者機関の活用 等
「九州電力MOX燃料製造上の問題」への対応	部品を海外加工メーカーに送る際に 合格証を発行する識別管理の仕組みがあることを確認	元請会社から合格証のある部品を受け取り、その後の 合格証のある部品のみを製品に使用される仕組みがあることを確認

ま と め

高浜3、4号機のプルサーマル計画は、原子燃料工業(株)との間でMOX燃料加工契約を締結したことにより再開しました。

プルサーマル計画の推進にあたっては、今後とも全社一丸となり、安全最優先を大前提として、MOX燃料調達の業務プロセスに従いステップバイステップで進めていきます。

節目節目できめ細かく目に見える形での広報活動を行っていきます。